データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
010	00541	課税情報履歴番号	個人住民税税額控除情報	○	○	9	8			必須	課税情報の履歴ごとに採番する番号	古いものから昇順でカウントアップ	◎
010	00542	税額・税額控除コード	個人住民税税額控除情報	○		X	3	028		必須	税額控除の種類を表すコード		◎
010	02372	最新フラグ	個人住民税税額控除情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
010	00538	指定都市_行政区等コード	個人住民税税額控除情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
010	00543	税額控除金額	個人住民税税額控除情報			9	13			必須	税額控除コードの示す金額種類に応じた税額控除		◎
010	02373	削除フラグ	個人住民税税額控除情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
010	00544	操作者ID	個人住民税税額控除情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
010	00545	操作年月日	個人住民税税額控除情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
010	00546	操作時刻	個人住民税税額控除情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
010	00547	市区町村コード	個人住民税税額控除情報（併徴）	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
010	00549	課税年度	個人住民税税額控除情報（併徴）	○	○	YEAR	4			必須	課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度		◎
010	00550	宛名番号	個人住民税税額控除情報（併徴）	○	○	X	15			必須	個人（法人含む）を一意に識別する番号		◎
010	00551	徴収区分	個人住民税税額控除情報（併徴）	○	○	X	1	008		必須	個人住民税の徴収方法（普通徴収・特別徴収・併用徴収）を判別するための区分		◎
010	00552	課税情報履歴番号	個人住民税税額控除情報（併徴）	○	○	9	8			必須	課税情報の履歴ごとに採番する番号	古いものから昇順でカウントアップ	◎
010	00553	税額・税額控除コード	個人住民税税額控除情報（併徴）	○		X	3	028		必須	税額控除の種類を表すコード		◎
010	02374	最新フラグ	個人住民税税額控除情報（併徴）			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
010	00548	指定都市_行政区等コード	個人住民税税額控除情報（併徴）			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
010	00554	税額控除金額	個人住民税税額控除情報（併徴）			9	13			必須	税額控除コードの示す金額種類に応じた税額控除		◎
010	02375	削除フラグ	個人住民税税額控除情報（併徴）			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎